

三六災害を語るリレー座談会

～災害を体験された方々を囲んで～

【主催】中沢区・中沢公民館

【協力】三六災害50年実行委員会・駒ヶ根市

今年は、三六災害の大惨事から50年の節目を迎えます。近年は、防災施設の整備も進み、災害を経験している方も少なくなってきました。そのため、災害に対する危機意識が薄れ、地域の防災力の低下が心配されています。

この50年を契機に、いざという時の避難行動や地域での助け合いなど、三六災害当時の体験を地域で共有することを目的として、災害を経験された方々から体験談をお聞きし、今後の地域での防災について語り合う座談会を計画いたしました。

日時 6月26日(日) 午後1時30分～4時30分

場所 中沢公民館 2階 大会議室

座談会の流れ

1. 三六災害の当時の様子を、DVDを見て振り返ります。
2. 災害を体験された皆さまから、災害の体験談をお聞きします。
3. 中沢公民館で作成した記録誌「濁流」の朗読。
4. 小中学生向けに「災害に備えよう」のお話し。
5. 防災、地域防災力向上の取り組みについての説明。
6. 参加の皆さま方で、意見交換します。

駒ヶ根市の中でも大きな被害のあった中沢地区を中心とした座談会です。
小中学生の子どもたちを含め、多くの皆様のご参加をお願いします。



問合せ先：中沢公民館

電話 83 - 5125